

デマンドタクシーかさまの運行について（乗車料金の見直し等）

「デマンドタクシーかさま」は、平成20年2月の運行開始以降、乗車人員が年々増加するなど、市民の皆さまの移動手段として定着してきました。これまで、土曜日の運行などサービスの拡充を図ってきており、今年度からは乗継の解消に向けた乗入れエリアの拡大に向けて試験運行を行っています。その中で、運行経費の増加も見込まれることから、利用料金の見直しを含めたサービスの充実について検討を進めています。内容について、皆さまのご意見を頂きたい、お願いします。

1. 運行に関するこれまでの取組について

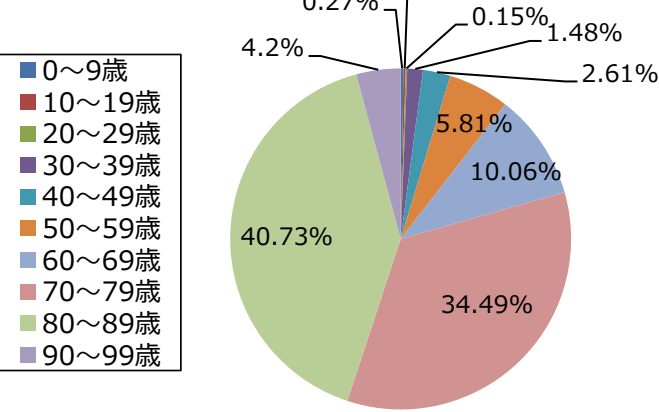
時期	これまでの取組	取組の概要
平成20年2月	運行開始	公共交通空白地域の解消と交通弱者の日常生活の移動手段の確保を目的に、市内全域を7つの基本エリアに区分し運行開始
平成22年4月	エリアの統合	基本エリアを3つに統合するとともに、市街地共通エリア（友部地区市街地・笠間地区市街地）・共通乗入区域を設定
平成25年4月	共通エリアの拡大 運行コストの削減	市街地共通エリアの拡大とともに、運行システム等の見直しによるコスト削減
平成27年6月	土曜日運行の試験・本格運行	平日運行に加え、土曜日の運行を開始
平成30年7月	共通エリアの拡大の試験運行 （乗継回数の減少）	乗継解消（乗継回数の減少）に向けて、新たなエリアの設置と試験運行を開始

2. 利用状況について

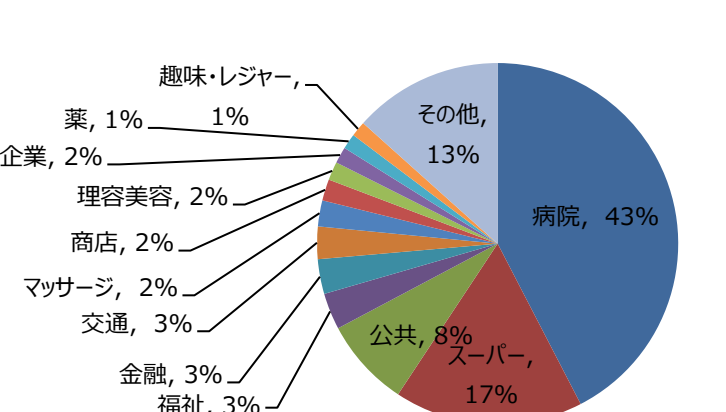
人口総数の約1割の方が利用登録をしており、利用者の約8割が70歳以上の方となっています。通院や買物といった日常生活における移動手段として利用されており、必要性の高まりとともに利用者の増加が見込まれます。

※登録者数:8,557人／人口:76,350人（H30年12月31日現在：住民基本台帳人口）

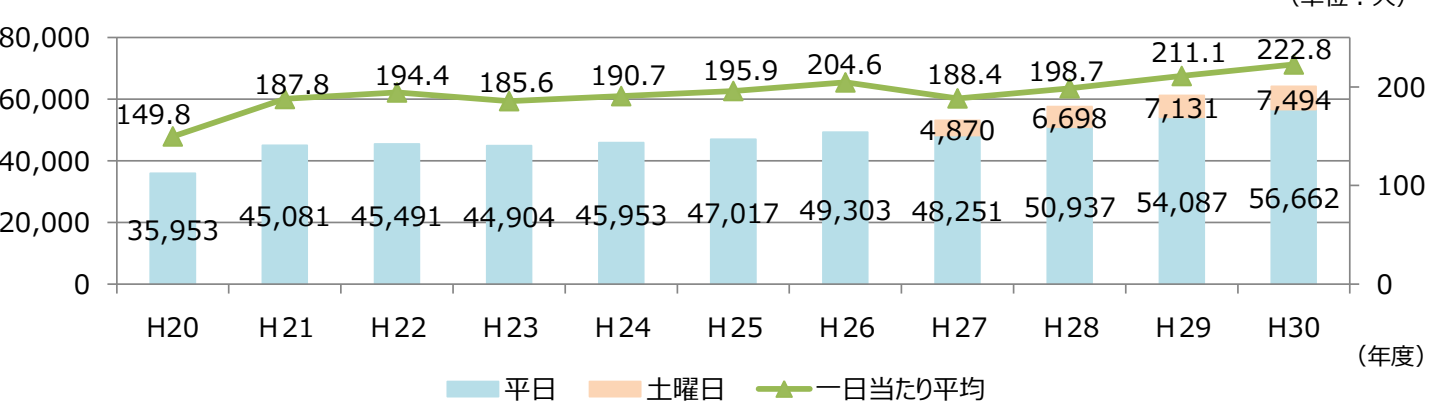
【年代別利用者の割合】



【目的別利用状況】



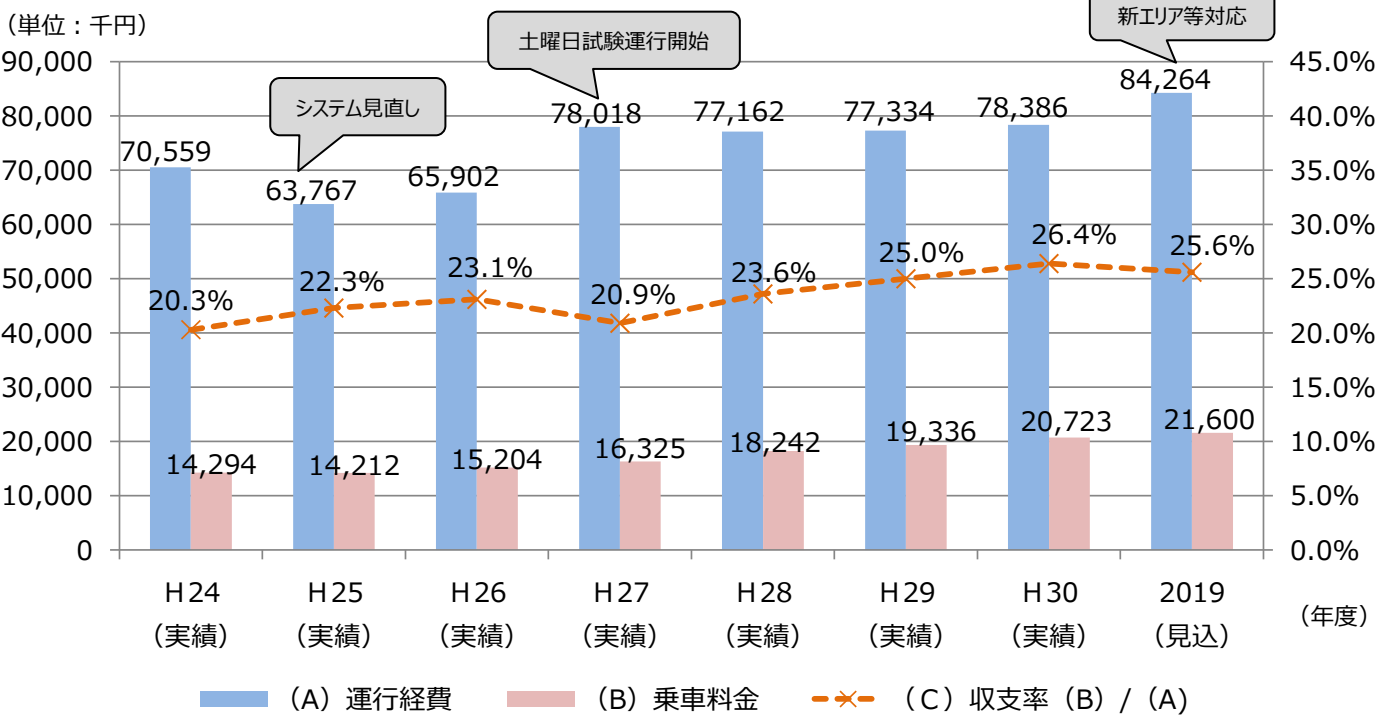
【利用者数（輸送人員数）の推移】



3. 運行収支の実績及び今後の見通しについて

現状としては、運行経費の2割強を利用者負担により運行しており、利用者の増加及びサービスの拡充に応じて料金収入、運行経費ともに増加傾向にあります。共通エリアの拡大等のサービス充実に伴い、運行経費は増加する見込みとなっています。

○ 運行収支の実績及び見込み



4. 新料金（案）について

サービスの充実に伴う運行経費の増加がある中で、今後の持続的な運行を図っていく上で、次の案のとおり基本料金を現行の300円から400円に変更し、新たに小学生、障害者手帳保持者、介助者に対する割引制度の導入を図る見直しの検討を進めています。

○ 新料金（案）

利用対象者区分		新料金（案）	現行料金
市内 在住 者	基本料金	400円（基本料金）	300円
	未就学児（0歳～6歳，小学校入学前まで）	無料	無料
	小学生（6歳～12歳，小学1～6年生まで）	200円（基本料金1/2）	300円
	障がいをお持ちの方（障害者手帳保持者全員）	200円（基本料金1/2）	
	介助者（一人で乗降車が困難な方を介助する方）	200円（基本料金1/2）	

〔鉄道・路線バスの割引制度〕

未就学児：無料，小学生：大人料金の半額，障がいをお持ちの方：大人料金半額（交通事業者毎に要件があります。）

5. ご意見をお寄せください

今後、6月を目途に料金の見直しを含めた今後の運行内容について、笠間市公共交通会議での合意形成を図っていき、秋頃には本格運行を行っていく予定です。

利用している方はもとより、利用していない方からも、幅広く皆さまのご意見を頂戴しながら、検討を進めていきますので、ご意見をお寄せください。

＜本件に関するご意見・お問い合わせ先＞

笠間市役所 市長公室 企画政策課 企画政策グループ
〔TEL〕0296-77-1101（笠間・友部地域）
0299-37-6611（岩間地域）